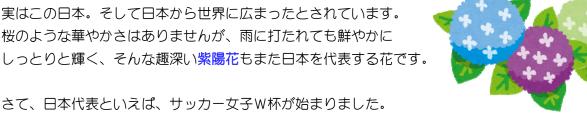
## 編集後記 「どっちもこっちも輝け乙女」

雨の多いこの時期の楽しみの一つは紫陽花の七変化。 ご存じの方もいらっしゃるでしょうが、紫陽花の原産地は 実はこの日本。そして日本から世界に広まったとされています。 桜のような華やかさはありませんが、雨に打たれても鮮やかに

アヴニール労務事務所 所長柿野元博

http://www.avenir-sr.jp

E-Mail avenir4you@gmail.com



4年前、早起きして眠い目を擦りながらテレビ観戦をした、なでしこジャパンとアメリカとの決勝戦。

今まで勝ったことのないアメリカに対して2度リードを許し、そしてついに延長の後半戦で追いついた激闘。

同点ゴールは、宮間選手ー澤選手の絶妙のコンビネーションと神業のようなシュートでした。 その後、追いつかれたアメリカの怒濤の攻撃に対し、体格やパワーで圧倒的に劣りながらも

全員一丸で必死になって守る日本。。そしてついに時間切れのホイッスル。

同点のままPK戦までもつれた、ハラハラドキドキのゲームでした。(°\_°;)

プレイはもちろんですが、劣勢の中で「あきらめるな」と周りに声をかけ、仲間を鼓舞 し続けた澤選手は、本当にカッコよかったです。(^o^)/

それにPK戦で日本が勝利した後、歓喜にわくチームから離れ、相手のアメリカチームの一人一人と ハグし、健闘を称え合った宮間選手。彼女もまたスポーツマンシップにあふれた素晴らしい選手です。 2人だけではありません。彼女たち全員が、手にした金色のトロフィーよりずーっと輝いていました。 この事務所レターがお手元に届いた頃には結果が出ているのかもしれませんが、今回のW杯でも なでしこジャパンの活躍を願ってやみません。

最近のオリンピック等スポーツ界では、日本の女子選手の躍進が目立っています。 ところがまだまだ日本の社会では、必ずしもそうではないようです。

6月4日、企業や自治体に女性の登用目標の設定を義務付ける「女性活躍推進法案」が衆院本会議で 全会一致で可決されました。参院に送付され、今国会で成立する見通しとなっています。

成立にあわせ、「ポジティブ・アクション加速化助成金」という助成金もスタートします。

女性がスキルアップを図りつつ活躍できるために、いわゆる「ポジティブ・アクション」に取り組む事業主 に対する助成金です。「加速化」というネーミングからしても国の意図が伝わってきますが、そのはず。

首相官邸のホームページには、「人材の活躍強化 ~女性が輝く日本!~」という言葉が掲げられています。

表紙の写真は、雨が降る日の朝、保育園に向かうお父さんとお子さんです。手をつないだ2人を青紫に色づ いた紫陽花が見守ってくれているようです。

紫陽花の花色は開花から日を経るに従って徐々に変化しますが、肥料で土壌の酸度を調整することで 色を変えることもできるのだそうです。日本の社会の土壌そのものの質を変えることで、働く女性が いっそう輝ける社会になるのかもしれませんね。

紫陽花の七変化のように、日本の女性が輝く・・・あ、あの歌じゃん! w( ̄▽ ̄;)w ワオッ!!

ヤマトナデシコヒ変化 絵になるネ きわめつけ ・愛情・過剰に異常 どっちもこっちも輝け乙廿 (歌:小泉今日子 作詞:康珍化 「ヤマトナデシコ七変化」より)





社会で頑張る全てのやまとなでしこが、どっちもこっちもで輝けますように。(^\_^)v あ、男性も。(ついでかい!!)